

事業所名

ソレイユ・シャイン（放課後等デイサービス）

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

10 日

法人（事業所）理念		私たちは、常に挑戦し続けます。お子様に笑顔と思いを提供し真の喜びと幸せを実感していただきます。お子様の才能を最大限に引き出す支援をいたします。お子様の幸せを第1に考え迅速に行動します。保護者様のご要望をよくお聞きし具現化します。私たちは福祉という仕事を通して社会に貢献していきます。						
支援方針		個別支援計画を作成し5領域に沿った支援を実施していきます。集団生活の場で社会性、コミュニケーションを学ぶ場を提供していきます。又、ご家族様への相談支援や関連機関との連携を実施し包括的な支援を行えるようにしていきます。						
営業時間		土、日、祝日	9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり (○) なし
営業時間		平日	10 時	0 分から	19 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり (○) なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	生活習慣や生活リズムの安定。一家庭、学校生活を中心とした生活リズムを形成でき、放課後の安全な生活場所として児童の健康管理をおこなっていく。来所持の手洗い実施。検温記録。顔色や表情などの観察を行い健康管理を実施していく。昼食の介助や見守り、自分で食事ができるようにサポートをおこなっていく。おやつをお友達と一緒に楽しく食べることで、食の楽しみや学びに繋げていく。 実施内容一来所持検温・手洗い・トイレの見守り、介助・食事の介助、補助等						
	運動・感覚	専門的支援（PTやOTによる）を療育活動に組み込み、て微細運動や粗大運動を意識した統合感覚運動を実施していく。また、室内活動、公園での活動で、楽しく遊活動できる時間を提供していく。 実施内容一室内活動・野外活動一バランスボール、ボールプール、縄跳び、ジャングルジム、ブランコ等						
	認知・行動	視覚支援としての時計やホワイトボードを活用して1日のスケジュール、決まった時間を分かりやすく伝えていく。ルーティン化した活動を盛り込み、行動の切り替えを習慣化できる環境を整えていく。 実施内容一ホワイトボードにイラスト（活動の絵）や時計（秒針に印をつける）の絵等を貼り付け言葉の理解が難しい児童に対しての視覚支援を行っていく。帰りの会を実施。						
	言語コミュニケーション	児童1人1人に合ったコミュニケーション方法を提供していく。毎日の‘おわりの会’で今日の1番楽しかったこと等、発表する機会を作り話す力、聞く力を育む。ゲームやレクリエーションを通してお友達やスタッフとの関わりながら身につけていく。 実施内容一トークキングゲーム・絵カード・あいうえお表・すごろく・かるた・始まりの会・終わりの会等						
	人間関係社会性	他者との関わりを集団での療育や活動で身につけていく一共同制作、クッキング等。個々や、集団での遊び一自由に過ごす時間、場所の提供。ゲームや活動をしていく中で、自己、他者理解を養い、ルールやマナーを覚える。 実施内容一椅子取りゲーム・お菓子作り・簡単なルールの遊び・順番の認識・ブロックなど玩具の共有						
家族支援		ご家族様へ利用時の状況をお伝えし、情報を共有する。又、ご家庭でのご様子や困りごとなどの相談をお受けする。状況に応じて利用日時の調整も行っていく。				移行支援		学校卒業や新しいライフステージに向けたアドバイスや支援を行っていく。就業や将来に向けた準備を行っていく。
地域支援・地域連携		学校、医療機関、相談支援事業所、子ども家庭センター等児童が関わる处と連携していく。				職員の質の向上		事業所内研修、外部研修、定期的なミーティング等を行い情報を共有し、支援方針を統一する事で支援をより手厚いものとし、目標を定めていく
主な行事等		春夏秋冬、季節の行事、毎月の行事一正月初詣・節分・バレンタインデー・ひなまつり・イースター・入学祝・桜鑑賞・こどもの日・夏祭り・御神輿・ハロウィン・クリスマス・秋祭り・プール遊び・クッキング等々						